

ベルナティオから海外の子どもたち 思い出のランドセルを贈ろう!

「ランドセルプロジェクト」は、公益財団法人ジョイセフさまを通じて、学校に通えない海外の子どもたちにランドセルを贈るプロジェクトです。

現状、アフガニスタンでは女の子の約2人に1人しか小学校 に通えておらず、若い女性のおよそ6割が読み書きが出来 ないと言われています。

ベルナティオでは一人でも多くの子どもたちが学校に通えるきっかけになればと、ご宿泊のお客さまから使わなくなったランドセルをお預かりしております。

小学校の思い出をいっぱいに詰めたランドセルが、世界の 子どもたちの笑顔のために旅立ちます。

皆さまのあたたかいご協力をお願い申し上げます。













ベルナティオでのお預かり個数

ベルナティオでのこの取り組みは2019年の3月春休み期間よりスタートし、これまでに累計767個のランドセルを海外に発送いたしました。

2024年には過去最高の230個をお預かりし、さらに活動 の輪が広がっております。









〒949-8556 新潟県十日町市珠川 www.belnatio.com TEL. 025-758-4888(代表)

ベルナティオこれまでの取り組み

フォトスポットで記念撮影



本館ロビーでは、学校の門柱をイメージしたフォトスポットを設置しております。ランドセルを預ける前に最後の思い出を作りませんか?

ランドセルケーキの販売



プロジェクトをより多くの方に知っていただくために、 パティシエがひとつひとつ手作りした可愛らしいランドセル ケーキを販売しました。

ランドセルのお預けで オリジナル間伐材鉛筆



「子供たちの願いをつなぐ鉛筆」

ベルナティオオリジナル鉛筆は、森を守る為に木の伐採をすることで生じる間伐材を材料に福島県いわき市にある「磐城高箸」さまによって作られた「ヒノキ」の鉛筆です。 当館ではこの特別な鉛筆をご寄付いただいたゲストへ プレゼントしております。

同時に、ジョイセフさまを通じて、ランドセルと同じ本数分の鉛筆を海外へお送りしております。

「A wish comes true.(願いは叶う。)」と 刻まれた同じデザインの鉛筆を日本と アフガニスタン双方の子供たちが持つ ことで願いをつなぐ架け橋になれば 良いなと考えております。

検品ボランティアへの参加



ホテルスタッフも参加し、全国から届いたランドセルを海外に発送できるように開梱から梱包までの作業をお手伝い。こうしたボランティアに協力する方たちの想いも乗せてランドセルは海を渡ります。

磐城高箸について

1885年(明治18年)に開校した、いわき市立田人第二小学校南大平分校。当時の面影を残す貴重な木造平屋校舎は震災による倒壊の危険が高まり、2014年(平成26年)についに廃校となりました。

磐城高箸では、この校舎に出来るだけ手を加えずに改修し、周囲の山々から丁寧に伐り出された木材を使用した鉛筆を作り始めました。削るたびに優しく香る本来の木の魅力をぜひお楽しみください。

https://iwaki-takahashi.biz/

≪ランドセルのお預かりについて≫

- ●豚革製のランドセルは、宗教上の理由により海外に贈ることは出来かねます。
- ●ホテルフロントにて直接のお預かりのみ承っております。郵送でのお預けはご遠慮ください。
- ●ランドセル受付期間はベルナティオ公式HPでご確認ください。